

人材養成に関する目的、教育研究上の目的

教育学研究科では、深い専門知識と技能を授けることにより、創造性豊かな研究能力と高度な教育実践力を備えた人材を育成する。専門職学位課程（教職実践専攻）の教育研究上の目的は、教職に関する高度で専門的な知識と能力を習得し、学校教育において優れた実践能力と資質を備えた人材を養成することである。

アドミッション・ポリシー

1 教育理念・目標

教育学研究科では、深い専門知識と技能を授けることにより、創造性豊かな研究能力と高度な教育実践力を備えた人材を育成します。専門職学位課程（教職実践専攻）の教育研究上の目的は、教職に関する高度で専門的な知識と能力を習得し、学校教育において優れた実践能力と資質を備えた人材を養成することです。

2 求める学生像

- (1) 学部教育で培った能力を発展させ、学校教育の課題の解決に立ち向かう意欲のある人
- (2) 子ども理解力や、授業実践力をより高める意欲のある人
- (3) 児童生徒の発達・教育に関する基礎知識もしくは授業実践の基盤となる教科の基本的知識をすでに習得している学士課程の卒業生と高い専門的能力を得たいと願う社会人
現職の教員では、
- (4) 教育現場における課題意識を持っている人
- (5) 自己の能力向上をめざすとともに地域の教育界の充実に貢献する意欲のある人
- (6) 学校長・教育委員会が適格と認めた人

3 入学者選抜の基本方針

教育学研究科の入学試験では、学校教育及び各教科・領域の現状や課題、児童生徒の発達やその教育などに関する知識を習得しているか、また、教育を実践するための技能や能力を身に付けているか、学校教育の現代的課題を解決しようとする課題意識を持っているかを評価するため、各プログラムに応じた試験を課します。

4 選抜方法

筆記試験（専攻共通科目、コース選択科目）と面接試験（口頭試問を含む）を行います。

○一般選抜方法

【1年プログラム】

書類審査ののち面接試験を行います。

【2年プログラム・3年プログラム】

筆記試験(専攻共通科目, コース選択科目)を課し, 提出された書類に基づき面接試験を行います。

専攻共通科目では, 教育課程の編成と実践, 教科等の指導方法, 生徒指導, 学校経営・学級経営, 教員の在り方などの学校教育に関する内容を理解しているかを評価します。子ども理解・特別支援教育実践コース選択科目では, 児童生徒の理解, 生徒指導, 特別支援教育, 学級経営・授業実践開発コース選択科目では, 教育課程, 学校経営・学級経営, ICT活用, 教科授業実践コース選択科目では, 各教科の教育などについての知識と技能, それらに対する課題意識を持っているかを評価します。

○外国人留学生選抜

筆記試験(専攻共通科目, コース選択科目)を課し, 提出された書類に基づき面接試験を行います。

専攻共通科目では, 教育課程の編成と実践, 教科等の指導方法, 生徒指導, 学校経営・学級経営, 教員の在り方などの学校教育に関する内容を理解しているかを評価します。子ども理解・特別支援教育実践コース選択科目では, 児童生徒の理解, 生徒指導, 特別支援教育, 学級経営・授業実践開発コース選択科目では, 教育課程, 学校経営・学級経営, ICT活用, 教科授業実践コース選択科目では, 各教科の教育などについての知識と技能, それらに対する課題意識を持っているかを評価します。

カリキュラム・ポリシー

専門職学位課程では, 専攻共通科目, コース科目, 教育実習を体系的に配置することによって, 児童生徒のニーズに対して的確に対応できる能力, 優れた授業実践力と適切な教科指導力, 責任感と倫理観をもってスクールリーダーとして社会に貢献できる実践的能力, 及び現代の教育問題に対応する能力を育成することができるように, 教育課程を編成している。

子ども理解・特別支援教育実践コース

コース科目: 生徒指導・キャリア教育の方法, 特別支援教育の心理学, 学校カウンセリングの実践法…

学級経営・授業実践開発コース

コース科目: 学級経営における人間関係の形成, 教科経営の実際と授業分析・評価, 地域の特徴と教育の実際…

教科授業実践コース

コース科目: 教科の指導と評価, インストラクショナルデザインとマイクロティーチング, 国語科教育の理論と方法…

教育実習科目

学校教育実践実習1~5(初等)
学校教育実践実習1~5(中等)

実践研究指導科目

学校教育実践研究1~4

専攻共通科目

学習指導要領と教育課程, 教育の方法と評価, 児童生徒の理解と指導教育相談の理論と実際, 授業研究の理論と実践, 複式学級の教育と実際教育の情報化の研究と実際, 学級・学校の経営の実際, 学校の危機管理教員の資質と職務, グローバル化時代の世界の教育と日本の実践…

実践研究報告書

ディプロマ・ポリシー

専門職学位課程を修了するにあたって、①一人ひとりの児童生徒のニーズを理解し、的確に対応できる能力、②高い実践力を持ったスクールリーダーとなれる資質、③学級・学校の機能をより向上させるマネジメント能力、④優れた授業実践力と適切な教科指導力を備えた人に「教職修士（専門職）」の学位を授与する。